



2015 年新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

国内のものづくりでは円安が進むにつれ国内での生産が増えると期待していましたが、昨年末では、弊社の様な零細企業では実感できることがありませんでした。12月に中国・韓国を訪問しましたが、日本と取引している企業は、円安で利益が下がり、仕事量も少なくなっていると聞きました。それと日本国内の製造業は復活すると言われていました。国内・海外の動きを少しでも感じながら、お客様にご協力出来る様に、前に進んで参りたいと存じます。

本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

代表取締役 池田英樹

IS DESIGN 創業物語 その3

中国事務所の立ち上げは、高待遇スタートでしたが、作業環境設備と社員確保、社員育成が最初の課題でした。インターネットの求人サイトで社員を募集すると、沢山のエントリーがあり、外資系金型工場での設計経験者や、大学の金型学部の助手、工業専門学校金型科卒業者など、5名を採用いたしました。仕事の受注量も増えていましたので、簡単な仕事から手伝ってもらいました。作業は早い反面、中国生産の構想でした。このままではお客様に出せないで、日本式生産の構想を伝えました。すると中国社員から質問が有り、「日本の考え方は細かすぎる。なぜ、そこまで気を使うのかわからない」と言われました。

このままでは大変なことになると思い、弊社社長に現地で3ヶ月滞在してもらい、中国の金型設計の考え方を理解してから、日本との違いを現地社員に伝えて改善していきました。育った国の環境と文化と教育でこんなにも感覚が違うことを感じました。日本式設計の育成には時間とお金がかかりました。

日本からの普段の伝達はパソコンの遠隔操作により画面を共有して作業内容を確認していましたが、それだけではなかなか技術は伝えきれない為、翌年からは定期的交代で、1ヶ月、又は2週間滞在し育成して行きました。当時の男性社員は少し覚えると辞めてしまい育成に苦労しましたが、現在は、創業当時から勤めている女子社員2人が中心に頑張ってくれています。私たちの仕事は覚えが遅くてもしっかり腰を据えて長く続ける事が大切ですね。上に立つ者は、忍耐力が必要ですが…(笑)。

(文責 田中)

【高機能プラスチック・ゴム展 2015】に出展いたします。

1月27日(火) 10:30~17:00 大阪産業創造館、弊社展示ブース:4F 2番にて開催致します。

展示内容:プラスチック射出成形金型設計の技術を用いた製品設計から量産までのプラスチック射出成形の総合サービスです。お客様と共に問題解決に取り組みめればと思っております。

チラシのページです。ご覧下さい。

<http://www.sansokan.jp/eveoubo/chirashi/18193.pdf>

皆さま、お誘い合せの上、ぜひご来場くださいませ。

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2015年01月16日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町2丁目3-15 久宝ビル301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h.ikedais-design.net URL: <http://www.is-design.net>

Copyright (c) 2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved